

# 特集 平成31年度 郡上市施政方針

郡上市合併・市制施行満15年を迎え、みんなが安心して暮らし続けられる、活力ある「ふるさと郡上」を構築するため、「防災・減災」、「観光立市郡上」、「産業振興・人材育成・雇用創出」などに重点を置き、取り組みを進める。



郡上市は、3月1日で合併・市制施行満15年を迎えました。これまで受けてきた財政上の特例措置などが終了し、一つの都市自治体としての「自立」の度合いを高めて行かなければなりません。平成31年度は、これまでの新市づくりのための歩みを土台として、みんなが安心して暮らし続けられる、活力ある「ふるさと郡上」を構築するため、「防災・減災」、「観光立市郡上」、「産業振興・人材育成・雇用創出」などに重点を置き、取り組みを進めてまいります。

はじめに「防災・減災」について、今年も、過去に郡上を襲ったいくつもの大きな災害のあった年から数えて節目の年に当ります。今年一度防災について考え、市民の皆様と共に「災害に強い郡上市」づくりを進めていきたいと考えております。「観光立市郡上」については、観光地の地域経営を担うDMO組織づくりやマーケティング体制の構築、また、スポーツコミッションの設立などを推進することにより、地域経済への波及効果を高め、域内経済循環につながる取り組みを進めます。「産業振興・人材育成・雇用創出」については、「郡上市産業支援センター」を中心に、事業者の経営支援等の推進とともに、人材の確保・育成に向けた取り組みを移住・定住施策と絡めながら進めてまいります。

こうした考え方や背景を基に平成31年度の当初予算を編成した結果、一般会計の性質別歳出のうち、「投資的経費」である「普通建設事業費」では、「防災行政無線整備」や「高鷲庁舎耐震補強改修」が完了したことなどにより、前年度対比5.2%、2億9,193万円の減となりましたが、道路や調整池の整備事業、(仮称)郡上八幡まちなみ交流館、「短歌の里交流館よぶこどり」の建設工事等を計上しました。また、「義務的経費」の「人件費」は選挙経費等の計上により0.5%、1,865万円増、「扶助費」は0.9%、2,924万円増、「公債費」は5.2%、2億2,446万円減となりました。「その他の経費」の中で、「物件費」は、避難所用資機材の購入等を行う「災害対策施設・設備整備事業」、参議院議員等の選挙経費、事務端末機器の更新経費等を計上した結果、6.9%、2億8,946万円増、「補助費等」については、「岐阜県消防操法大会開催事業」の終了等により0.5%、1,257万円減、他会計への「繰出金」は0.7%、2,364万円増となりました。

このような方針に基づき編成した平成31年度当初予算の規模は、一般会計280億4,200万円、特別会計138億3,586万円、企業会計72億4,087万円、合計491億1,873万円の前年度比0.5%、2億6,554万円の減となりました。

※平成31年第1回郡上市議会定例会における市長の施政方針より抜粋

## 平成31年度予算における重点プロジェクト(抜粋)

安全・安心のための環境整備と防災について市民一人ひとりが考える「防災・減災対策」

平成31年度は、「八幡北町大火」から100年、「和良下沢大火」から70年、「伊勢湾台風」から60年、「奥美濃地震」から50年、「9・15豪雨災害」から20年という節目の年になる。また、昨年は豪雨・酷暑・強風といった「災害の年」でもあったことから、「合併・市制施行15周年」を迎えるに当たり、防災について今一度考える契機ととらえ防災・減災対策を進める。

### 新規 災害対策施設・設備整備事業

「平成30年7月豪雨」にかかる検証結果を基に、避難所用資機材の購入及び避難所設備の整備、危機管理型水位計の設置を行う。また、耐震性のない倉庫に分散している災害用備蓄品を集中保管するために、防災用資機材保管用コンテナの設置を行う。

### 継続(一部新規) 災害対策事業

【(仮称)郡上市防災博】過去に発生した災害から数えて節目の年にあたり、また合併・市制

施行15周年でもあることから、「(仮称)郡上市防災博」を開催し、将来に向けた防災意識の啓発を図る。【危険木伐採補助事業】私有地内において、市民生活の安全上支障となる危険な立木の伐採を行う場合に、その必要となる経費に対して助成を行う。

### 新規 ライフライン保全対策事業

昨年発生した大規模停電の教訓を生かし、台風や大雪等が原因となる停電の発生、及び道路の寸断を未然に防止するため、影響を及ぼす恐れのある立木の伐採を行う。(平成30年度6月補正予算でも2,600万円を計上)

### 継続(一部新規) 郡上市史編纂・資料保存活用事業

【災害関連展示】歴史資料館内において、「郡上は災害をどう乗り越えたのか」と題し、八幡北町大火や伊勢湾台風等に関する写真、資料及び新聞等を用いた展示を行い、過去の被災から復興への歩みを学ぶ。また、各地域をめぐる巡回展示においては、文字資料だけではなく過去の消防団機材器具なども展示し、防災意識の啓発を図る。

### 地域経済と市民活動の循環が導く豊かな郡上「観光立市郡上」

上」3年目を迎える取り組みとして、郡上市に関心を持った人に対して、効果的なプロモーションを行うためのマーケティングに重点を置き、将来のDMO設立を視野に入れた観光マーケティング体制の構築を目指します。また国内外からの合宿誘致、スポーツ交流に重点を置いたスポーツツーリズムの推進を図り、新しい時代に向けた郡上市の観光戦略、観光施策が実施可能な体制づくりを推進する。

**【新規】一部新規「観光立市郡上」推進事業**：郡上市を知り、郡上市に関心を持ち、郡上市と継続的なつながりを維持してもらったためのデータ収集と分析、また将来的に地域経営をマネジメントするDMOの設立に結びつけるため、デジタルマーケティングに対応した郡上観光サイトの構築に着手し、官民一体となったマーケティング体制を整える。

**【観光WEBサイト設計及びコンテンツ制作】**「郡上市観光連盟ホームページ」の設計・構築及びコンテンツ制作

**【継続】一部新規「2020スポーツツーリズム推進事業」**：観光立市郡上のスポーツ分野を担う事業として、2019年ラグビーWC杯、2020年東京オリンピック

ク・パラリンピック等の国際大会の開催を契機に、市内で整備を進めているスポーツ資源を生かして、国内外からの合宿の誘致、スポーツ交流を図り、観光振興及び地域振興に取り組む。

**【オーストラリアとの交流によるスポーツ合宿誘致】**平成30年度に行ったオーストラリア訪問の成果を受けての誘致活動

**【新規（仮称）旧越前屋活用事業】**歴史的建造物を将来にわたって保存継承し、持続可能な魅力あるまちづくりに資することを目的に、活動の支援や交流人口の創出のための施設として活用する。

**郡上で磨き、輝く人材の確保と育成（産業振興・人材確保育成・雇用創出）**郡上市出身者だけでなく、Jターン者にとっても郡上市には「ふるさと」としての魅力がある。郡上市の企業で働き、または郡上市で起業し、日常の暮らしの中で自分を磨き、様々な世界（分野）で活躍できる人材の確保と育成を図るため、新たな支援策を導入し一層の充実を図る。

**【継続】一部新規「産業支援センター活動」**：平成30年度から活動を開始した「郡上市産業支援センター」を中心に、事業者経営支援

事業継承、起業、人材確保と育成、移住など地域経済が抱える課題解決に引き続き取り組む。

**【災害リスクマネジメントシンポジウム】**近年は豪雨、台風、酷暑などによる災害が頻発し、売上が大幅に低下するなどの影響を受ける事業者が多くなってきたため、今後の経営リスクマネジメントについて方向性を探る。

**【新規】産業連関表作成事業**

行政施策の事業効果、及び行政計画のKPI（重要業績評価指標）設定を計量的に行うことを目的に、郡上市の経済規模及び経済循環等を明らかにし、経済波及効果の分析にも活用できる「産業連関表」を作成する。

**【継続】一部新規「雇用対策推進事業」**：資格取得支援事業補助金

市内の中小企業者等に対し、その事業所に在籍する従業員などが、資格を取得するために要した経費を、事業所が負担した場合に助成を行う。

**【継続】一部新規「交流・移住推進事業」**：雇用対策協議会、ふるさと定住機構などの関係機関との連携を強化し、移住・定住の促進による起業家、就業者の創出と人材確保を図る。

**【郡上ではたらくXくらすPR動画作成】**移住者等の日常に注目した映像を作

成し、市内企業の紹介を交えながら、Uターンや移住を考える都市部住民にアピールを行い、起業または就業者の創出を図る。

**【新規】骨髄ドナー等助成事業**

骨髄等のドナー登録者数の増加を図るため、骨髄等を提供されたドナーに対し休業補償を行い、またドナーが休暇を取得した事業所には助成し、登録しやすい環境の整備を行う。

**【新規】産後ケア事業**

退院直後で育児不安を抱えやすく、孤立しやすい母子に対して、心身のケアや育児のサポート等を行い、産後も安心して子育てができる体制を確保する。

**【新規】「香り高い地域文化と心豊かな人を育むまちづくり」**「教育・文化・人づくり」

**【継続】一部新規「郡上学推進事業」**：郡上学歴史文化講座「郡上人に学ぶ」平成31年度から3カ年にわたって、郡上にゆかりのある人物をテーマにした講座を開催する。

**【継続】一部新規「歌のまちづくり事業」**：「短歌の里交流館よぶこどり開館記念事業」短歌の里交流館よぶこどりの開館を記念し、

館よぶこどりの開館を記念し、8月の竣工式と内覧会を皮切りに、特別展示の開催、記念講演会と対談、短歌道場、短歌フォーラムの開催等を行う。

**【継続】一部新規「文化施設整備事業」**：（仮称）郡上八幡まちなみ交流館整備

旧八幡公民館（積翠荘）の跡地を利用して、重要伝統的建造物群保存地区の歴史の造りを体験し、また町並みを保存しようとする住民の活動等が紹介できる施設を整備する。

**【継続】「暮らしの基盤が整う共生のまちづくり」**「社会基盤」

**【継続】ケーブルテレビ伝送路等更新事業**

情報通信基盤の強靱化と未整備地区の解消及び維持管理経費の軽減のため、伝送路の光回線化を実施する。平成30年度から着手し、32年度までの3年間で実施予定

**【継続】道路等生活基盤整備全般**

農道等の農地農業用施設整備・林道等の林業用施設整備・道路橋りょう等の整備・河川、急傾斜地の整備・都市計画区域、公園等の整備・住宅の維持管理・農林土木施設災害復旧事業に取り組む。